



Grow the new Story
SUSTAINABLE GROWTH STRATEGY

SGホールディングス株式会社

日本のCO₂排出量のうち、運輸部門（自家用車をはじめとした車両、船舶等）の排出量は17.4%＊を占めています。当社グループは物流という社会インフラを担う企業グループとして、多くの貨物自動車を使用しており、脱炭素社会に向けた取り組みは責務であると認識しています。

喫緊の課題である地球温暖化防止への対策をこれまで以上に強化すべきと捉え、様々な施策を展開しています。ステークホルダーの皆さまとも協力しながら、サプライチェーン全体での排出削減に取り組んでいます。

＊国土交通省ウェブサイト「運輸部門における二酸化炭素排出」参照、数値は2021年度の実績

SGホールディングスグループ 脱炭素ビジョン

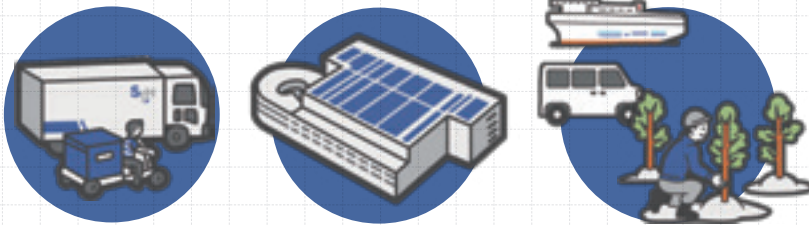
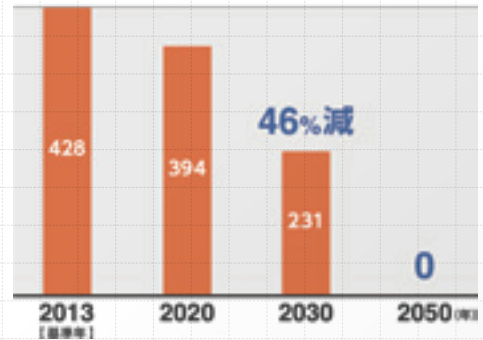
SGホールディングスグループは、ステークホルダーの皆さまとともに、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを進めています。

- 1 車両から排出される温室効果ガスの削減
- 2 再生可能エネルギー由来の電気の使用推進
- 3 サプライチェーン全体での排出削減

排出削減目標

- 2030年までにCO₂排出量46%減（2013年度比）
- 2050年までのカーボンニュートラル（いずれもスコープ1・2が対象）

CO₂ 実排出量（千t-CO₂）



脱炭素への主な取り組み

環境対応車の導入

保有車両に占めるEVやハイブリッドトラックなどの環境対応車の割合を、2021年度の59%から、2030年度には98%に。

配送に特化したEVの開発に着手



再生可能エネルギーの活用

全国の保有施設約100ヶ所に太陽光発電設備を設置し、電力会社への電力供給や自家消費を行っています。

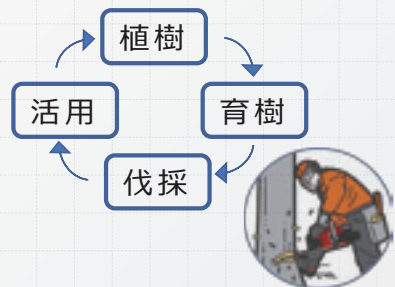
SGリアルティ東大阪



森林保全

高知・徳島両県に7つの山林を所有し、地元森林組合の協力を得ながら管理。植樹から木材活用までを循環させる仕組みづくりを実施しています。

森林サイクル



SGホールディングスは、ユースの環境活動を応援しています。

